



實性

平成二十七年 第一号 お正月発行



住職 画

平成二十七年の新春を迎え、謹んで至心に篤い三宝を誦し、併せて檀信徒各位のご平安を祈念申し上げます。



平成二十七年乙未元旦

住職	松野 大英
副住職	松野 大樹
筆頭総代	遠山 甚蔵
法類	総代 一同
寺族(住職妻)	大谷 忍昌 松野 弘美

修正会

一年の健康と幸せをお祈りする法要です。

- 会期 一月三日(土)
 - 時間 十一時
 - 場所 当寺本堂
- ※十二時より客殿にて新年会を開催いたします。

☆一年の心願成就のご祈願のために、お札・お守り・絵馬・おみくじなどをご用意しております。
ご希望の方は、お申し出下さい。



羊 歳

仏教で羊の話は、初期仏典「慈悲」「喜捨」の心という物語がございませぬ。

このわかりやすい話は、ある羊飼いが、羊を餌場に移動させるために、羊に小川を渡らせようとしてました。しかし、羊は、なかなか渡ろうとしませぬ。大きな声を出したり、棒でたたいたりしますが言うことを聞きませぬ。小川は浅瀬、流れも速くありません。それは、この群れに母子の羊がおり、母羊が子羊を守るためにほかありませんでした。そこに旅人が現れ、子羊を抱き上げ、川を渡り、土手の上に置きました。すると、羊群は川を渡り始めました。これを見た羊飼いは、「これが人間の道だ」ということに気が付きました。叱つたり、怒鳴つたり、暴力をふるつたりしてもうまくいかない、相手の心を理解して、慈しみをもって接しなくてはならないと。

この「慈悲喜捨」の心を伝えた旅人こそがお釈迦様であつたのです。

私達も「慈悲」の心、思いやりの心をもちたいものです。



嵯峨面

浄土宗特別寺院・京都・清涼寺に伝わる、嵯峨狂言に使われた面を復刻した民芸品です。

古い和紙を使い、趣のある面です。

伏見焼

京都伏見稻荷に伝わる焼物です。現在ただ一軒のみ残る土物の人形です。

客間の床の間に飾ってあります。



平成二十六年九月二十三日（祝日）に合同回向が行われました。ご参加の方々をご報告いたします。

- | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--------|--------|--------|-------|--------|--------|-------|-------|--------|-------|--------|--------|--------|-------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|-------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|-------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 吉川かよ子様 | 吉田 徑子様 | 菅原 幸造様 | 杉山 茂様 | 菅沼 ハマ様 | 鈴木 莊平様 | 鈴木 進様 | 鈴木 宏様 | 瀧沢 滝彦様 | 滝澤 栄様 | 高埜はつる様 | 寺井 基子様 | 春田孝二郎様 | 林 哲司様 | 羽坂 きち様 | 日野 忠明様 | 平山美保子様 | 松野 サヨ様 | 眞見 秀雄様 | 松本 はつ様 | 宮田 隆行様 | 水谷 明様 | 山田 健一様 | 山本 裕子様 | 山木 勝一様 | 山木 正雄様 | 山本 裕子様 | 池田 一成様 | 池田 隆夫様 | 池田 剛様 | 池田 昌昭様 | 大澤 隆雄様 | 大割 良子様 | 大澤 幸造様 | 神林 愛子様 | 片原紳一郎様 | 加藤 健一様 | 鴨下 精一様 | 金杉 則子様 | 金杉 紀明様 | 金杉 謙蔵様 | 近藤 悦朗様 | 佐藤今朝雄様 | 佐藤 とし様 | 佐藤すみえ様 | 佐久間繁夫様 | 下河みな子様 | 遠山 甚蔵様 | 鈴木 トウ様 | 鈴木 幸夫様 | 遠山 長昭様 | 和井田 肇様 | 荒川 正子様 | 伊藤 卓雄様 | 伊藤 ミヤ様 |
|--------|--------|--------|-------|--------|--------|-------|-------|--------|-------|--------|--------|--------|-------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|-------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|-------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|

（順不同）



手作り布作品

お檀家・羽坂きち様が、きれいな布細工を作ってくださいました。九十五歳におなりですが、針仕事がお好きでお持ちくださいます。

玄関先に飾らせていただきました。ありがとうございます。



第十六回 實性寺寄席

第十六回「實性寺寄席」が、十月二十六日（日）六時より開催されました。

大勢の方がご来寺くださり楽しんでいただきました。総代様、暁月会の皆様のお力添えに感謝申し上げます。

★少しの間、實性寺寄席をお休みさせていただきます。

年間行事

一月	三日（土）	修正会
二月	十五日（日）	涅槃会
三月	二十一日（祝）	春季彼岸会回向
四月	八日（水）	花まつり
五月	二十三日（土）	施餓鬼会
六月	吉日	蓮見の会
七月	十二日（日）	七月盂蘭盆会回向
	十六日（木）	送り火
八月	十三日（木）	八月盂蘭盆会回向
	十六日（日）	送り火
九月	二十三日（祝）	秋季彼岸会回向



慶弔便り

〔弔の部〕 平成二十六年

八月二十九日	岡崎 純子殿	母君	遠藤早苗様	七十六歳
九月九日	大沢 輝男殿	母君	はる子様	八十三歳
十月十三日	佐久間裕二殿	父君	利夫様	五十歳
十月十三日	深津謙一郎殿	父君	清一郎様	八十三歳
十月二十日	福田真一郎殿	父君	憲治様	六十七歳
十月三十一日	佐久間 均殿	祖母君	あさ様	九十八歳
十二月二十四日	鈴木 早苗殿	母君	トメ様	九十歳
十二月五日	宮本 雅子殿	夫君	富士男様	七十一歳
十二月十二日	大割 一明殿	母君	良子様	八十二歳

新檀家ご紹介

青井 富澤 稔 殿

右の方が新しく實性寺のお檀家になりました。



境内の花



水仙 | 銀杏 | 紅葉



門限時間の変更

日没時間が早くなりました。閉門時間を変更させていただきます。

十一月より二月末まで

午後四時閉門

法要について

※お申し込みは、日時が重なる場合がありますので、お早めにお問い合わせいたします。

※お位牌・写真をお持ちください。

※清宴を客殿でご希望の場合は、お早めにお問い合わせいたします。尚、仕出し料理は、指定出入りのお店がございますので、お問い合わせください。
亡くられた方への影膳をご用意ください。

※お供物といたしましたは、御本尊様に生花・果実・お菓子をお供えください。

お墓用の生花は、御本尊様生花とは別にご用意ください。

祝

衆議院議員 鴨下一郎先生

この度の衆議院議員選挙におきまして、七回目の当選をされました。誠におめでとうございます。益々のご活躍をお祈り申し上げます。

☆ご法要等のお塔婆を建立される方は、遅くとも十日前迄にお申し込み下さい。お電話よりファックスの方が正確です。ご利用下さい。

ファックス番号 03(3883)3227

振替口座 00190-6-258873

※振込用紙をご入用の方はお申し出下さい。

〒121-0061 東京都足立区花畑三十七-十八
電話 03(3883)8866

浄土宗 實性寺

